

除菌作業は感染リスクのない
ロボットにお任せください

SARS-CoV-2 (COVID-19)、
インフルエンザウイルスへの
有効性が確認されています

新しい感染症対策

自律走行型紫外線除菌ロボット

除菌効果が高い紫外線UV-C波長254nmを採用

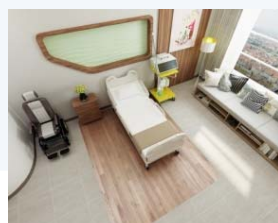
▶ 人への感染リスクの低減

人が汚染エリアに入ることによって、感染リスクが発生します。

人が汚染エリアに入る前に、UVDロボットで除菌を実施することで、人への感染リスクが低減します。

< 除菌の流れ >

① UVDロボットが除菌



除菌後

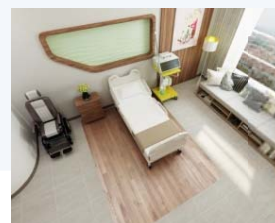
感染リスク



DOWN

② 除菌後、スタッフが清掃

・追加除菌



▶ 除菌作業時間短縮

除菌中は人の操作が不要です。且つ、強い除菌パワーで短時間で作業が完了します。

▶ 360° 照射でムラが起こりづらい

180Wの高出力紫外線ランプを8本搭載しています。
360° 照射しながら自律走行するため、影になる部分が少なくムラが起こりづらいです。

< 院内での使用例 >

手術室・病室・リハビリ室・診察室・診察待合室・検査室・ドクターカー etc



< 参考使用例 >

実際に使用されている事例をもとにした、参考使用例です。
導入の際は、エリアの広さ、使用頻度、設備の有無などにより運用方法をご提案させていただきます。

手術室 	術式終了後 →手術室全体をUVDROBOTSで除菌 →除菌後、スタッフが室内清掃・追加除菌、次の術式準備 ※薬剤や无影灯などは、UV-Cを遮蔽する布や袋で覆うことでUV-Cの影響を受けません。
ICU/病室等 	患者様退出 →患者様使用エリア(ベッド周り等)、個室は全体をUVDROBOTSで除菌 →除菌後、スタッフが室内清掃・追加除菌、次の患者様の受け入れ準備 ※他の患者様がいる場合でも、エリアを囲うUV遮蔽システムを使用して除菌が可能です。
検査室 	検査終了後 →検査室全体をUVDROBOTSで除菌 →除菌後、スタッフが室内清掃・追加除菌、次の患者様の受け入れ準備
E R 緊急搬送車 	搬送終了後 →緊急搬送車内・ストレッチャーを除菌 →除菌後、スタッフが車内清掃・追加除菌、次の搬送準備

※オープンエリアもUV遮蔽システムを使用し、UVDROBOTSで除菌を行うことができます。

UVDROBOTSにご興味がある医療機関様向けに、除菌デモンストレーションを行っております。
実際にご使用をお考えの場所で、除菌デモンストレーションを行うことも可能です。ご相談ください。

< 導入事例 >

九州UVDROBOTSセンターの導入事例です。

- ▶長崎県 医療機関
- ▶沖縄県 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院様
除菌所要時間が短縮し、職員様・患者様の感染リスクも低減したと喜びの声を頂いております。
※病院様のHPお知らせ記事にて、ロボット導入のご紹介をさせていただいております。
- ▶沖縄県 医療機関

< 自律走行型紫外線除菌ロボット UVDROBOTS 仕様 >



最高速度	: 5.4 km/h
バッテリー充電時間	: 3時間
重量	: 140 kg
寸法	: 高さ 171 × 幅 66 × 長さ 93 (cm)
稼働時間	: 2 ~ 2.5 時間
除菌可能範囲	: 360°
除菌時間	: 10 ~ 15分 / 1部屋
接続	: ワイヤレス (Wi-Fiベース)
UV波長	: 254 nm (UV-C波)
充電要件	: AC100V ~ 240V ・ 50Hz - 60Hz ・ 15A
安全性	: ソフトウェア & センサベース、非常停止ボタン